

免震ブレーキ工法（フェイルセーフ制動装置）

南海トラフ等の巨大地震から免震建物を守る！

技術の背景

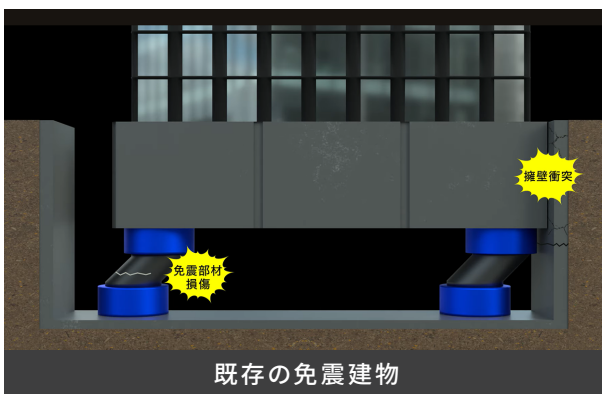
南海トラフ地震等の巨大地震を受ける免震建物は設計想定を超える動きとなり、擁壁衝突や免震装置の損傷により、継続使用が困難となる恐れがあります。国土交通省は対象地域※にその対策を求めるとともに、既設建物向けの補助金制度を開設しています。

※<https://www.mlit.go.jp/jutakukentiku/build/content/001577455.pdf>
国土交通省「長周期地震動に備えるための補助金制度」（当装置による補助金獲得方法は調査中です）

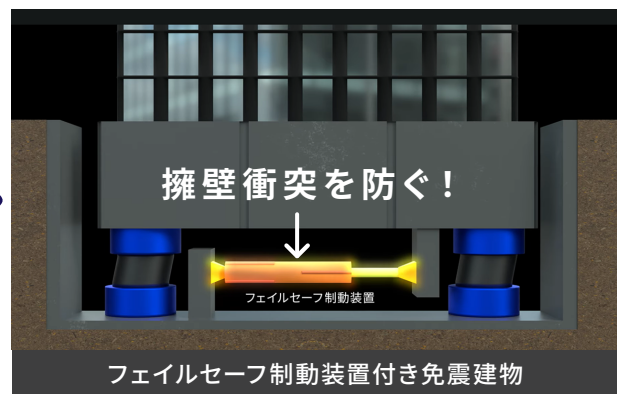
フェイルセーフ制動装置を設置した免震建物は、巨大地震後も継続使用が可能です。そのため、防災拠点、企業BCP、建物価値向上および利用の安全・安心に大きく貢献できます。



YouTube
動画公開中



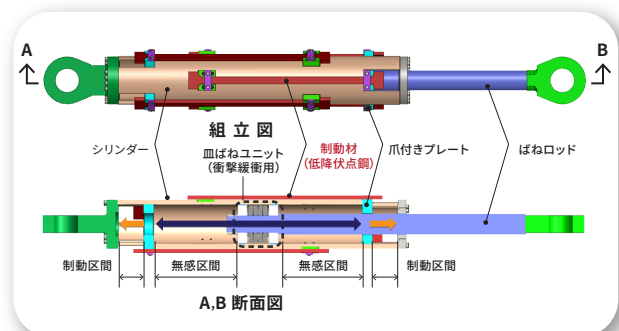
既存の免震建物



フェイルセーフ制動装置付き免震建物

フェイルセーフ制動装置の特長

- ✓ 新築・既設問わず免震建物であれば取付け可能
- ✓ 施工が容易（取付はオイルダンパーと同様）
- ✓ 長期間の使用に耐える
- ✓ 免震クリアランスを拡大することなく、巨大地震対策が可能



適用 適用事例について

「免震ブレーキ工法」は、安藤ハザマ技術研究所の音響棟に適用予定です。（適用後は見学可能）

